

# 尾白川下流域及び蔵王仙人沢アイスクライミング報告

(日時) 2016年2月10日～2月14日

(メンバー) 単独

(行程)

2月10日 新潟発夜行高速バス

2月11日 新宿発(7:00)一韮崎(8:37～8:45)一尾白林道ゲート(10:10～10:20)一岩間ルンゼ(11:00～11:40)一ガンガノ沢(13:00～14:30)一尾白林道ゲート(15:30)一ペニショナルペングロー(16:00)

まずは、岩間(ガンマ)ルンゼは、細い岩の間に凍った滝が点在しているが、時間がないので、F1(20mくらい)だけ攀る。時間があれば、日向山までぬけたいところだが、今回は、F1だけ攀って、ガンガノ沢へ。ガンガノ沢は、岩間ルンゼから10分ほど、林道を戻る。

ガンガノ沢は、F1、F2の2本の滝だけの沢だが、2本とも40m～50mの滝だ。

F1(錦滝：50m)に取り付くが、けっこうしょっぱい。なんとか攀り、F2(40m)へ。

F2は、落差が大きいが、F1よりも簡単に思える。F2を2本攀り、時間が遅くなるので、引き上げる。



岩間ルンゼ



ガンガノ沢F1

2月12日 ペンションアルペングローーー蔵崎(10:20)ー新宿(12:04~12:31)ー大宮(13:11~13:26)ーかみのやま温泉駅(15:40)ー蔵王ライザワールドスキー場(16:15)

2月13日 蔵王ライザワールドスキー場(8:00)ー仙人沢アイスガーデン(9:20~)ー蔵王ライザワールドスキー場

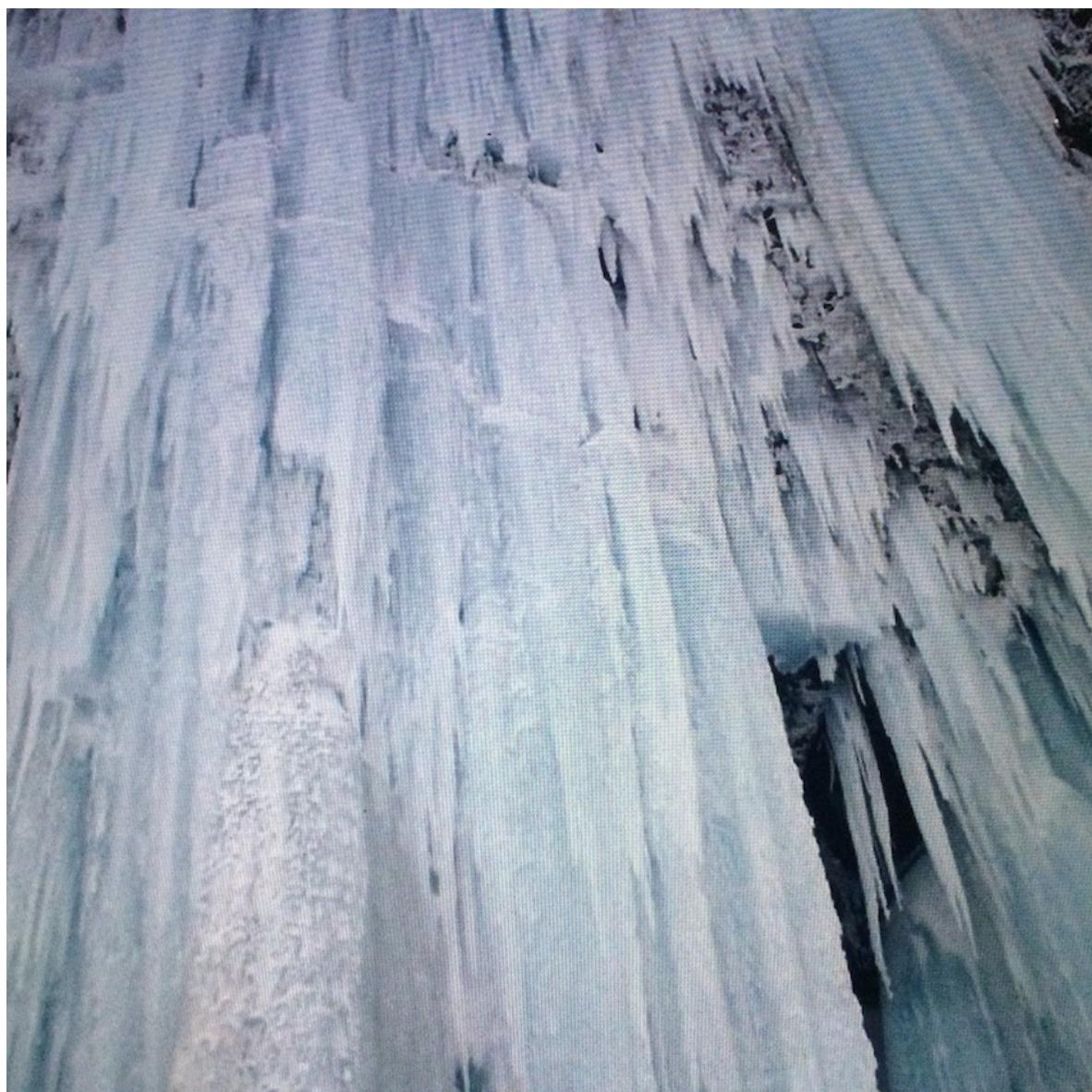
今日は、暖かい。

リフトを2回乗り継いで、スキー場のトップへ。樹氷を抜け、約1時間ほど(リフト終点から30分ほど)で、仙人沢へ。

大氷柱の右の糸滝をまず攀る。ここで、新しく買った、アイススキュリュー16cmを使う。

次に大氷柱を攀るが、難しい。大氷柱の右(糸滝と大氷柱の間)にツララ状氷柱が、あるが今回は、温度が上がって、やばそうだったので、パス。アイスボルダーもそこそこ大きい。

次に、先行パーティが取り付いていた、エリア左のミニ氷柱を攀る。ミニ氷柱というけれど、20mとけっこう大きい。



蔵王仙人沢大氷柱



蔵王仙人沢糸滝



蔵王仙人沢アイスピルダー

2月14日 蔵王ライザワールドスキー場(13:20)ーかみのやま温泉駅  
(13:51~14:13)ー大宮(16:22~16:42)ー新潟(18:20)  
バスの便が、午後なので、宿で、ゆっくりさせてもらい、帰途につく。

(総評)

今回は、時間がなく岩間(ガンマ)ルンゼは、上(日向山)まで、抜けられなかつたが、次回?は  
ぜひ上まで、抜けたいと思っている。  
そして、トレーニングのつもりで行ったが、結構、本ちゃんに近い山行であった。

